

- ▶ 森林経営管理法に基づき市町が行う森林経営管理制度等の円滑な運用を図るため、やまぐち森林経営管理サポートセンターを設置し、森林・林業に関する専門的知識を備えた職員を配置の上、相談対応や情報提供など市町業務を支援します。

事業内容

○森林経営管理サポート事業

市町の相談窓口や技術指導など市町業務をワンストップで支援する「やまぐち森林経営管理サポートセンター」を設置し、専任アドバイザーによるきめ細かな実務指導等により制度の円滑な運用を促進

- ・制度支援業務
- ・制度に関する実務研修会等の開催
- ・森林環境譲与税を活用した森林整備事業等への支援業務
- ・市町の取組状況等の把握、情報収集・発信 等

【事業費】16,798千円（全額譲与税）

【実績】①相談対応

- ・相談件数：73件（来所7,訪問38,電話28）
- ・主な相談内容

市町実施方針の作成、意向調査業務の発注方法、集積計画の作成方法、保育間伐等の積算方法 等

②実務研修会の開催

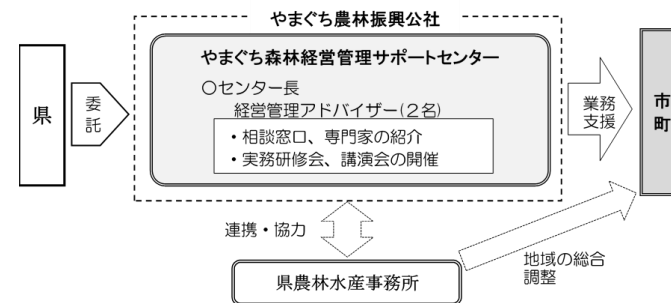
- ・森林経営管理制度実務担当職員研修Ⅰ（7/20）
- ・森林経営管理制度実務担当職員研修Ⅱ（11/26）

③その他

市町向けパンフレットの作成
ホームページ開設



事業スキーム



工夫・留意した点

- ・制度等の相談窓口となる常設の拠点（平日の8時30分から17時15分の間に、本事業の業務担当者に連絡を取ることが可能な体制）を整え、市町からの各種相談に対応する。
- ・相談窓口は、電話やFAX、HPの問い合わせフォーム等を活用し、市町職員等の利用しやすい環境とした。

基礎データ

| | |
|---------------|------------|
| ①令和3年度譲与額 | 105,886千円 |
| ②私有林人工林面積（※1） | 157,576ha |
| ③人口（※2） | 1,342,059人 |
| ④林業就業者数（※3） | 1,014人 |

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より、
※3：「H27年国勢調査」より

- 需要に応じた県産木材の供給力強化と市町が行う森林経営管理権の集積が円滑に行われるよう、意欲と能力のある林業経営者の確保・育成に取り組みます。
- 即戦力となる技能者の育成と林業経営体の育成・強化を一体的に進めます。

□ 事業内容

1 林業即戦力短期育成塾

木材生産に必要な資格取得や高性能林業機械の基本操作取得、先進的な事業体への派遣等の実践的な研修により、即戦力となる技能者を育成

- ・「伐木等の業務に係る特別教育(フェンソー)」等、5つの資格を取得

2 就業準備給付金事業

新規林業就業希望者が安心して研修に専念できるよう研修支援金を給付

- ・短期育成塾研修期間中(5か月)125千円/月

3 「魅力ある林業経営体」育成対策事業

意欲ある小規模事業体の協業化等の支援による、新たな中核経営体の確保と、経営基盤・体質の強化を図り、魅力ある雇用の場と成りうる林業経営体を育成

【事業費】23,546千円(全額譲与税)

- 【実績】
- ・即戦力短期育成塾：55日、7名受講
 - ・就業準備給付金：2名に給付
 - ・高効率な生産技術を習得する研修の実施：1事業体に実施
 - ・生産能力や技術向上を図る個別課題に対応した研修の実施：2事業体に実施
 - ・経営や雇用面の改善等、雇用管理研修及びアドバイザーの派遣：3事業体に実施

□ 事業スキーム



(事業1：伐倒技術研修)



(事業3：機械操作の実践研修)

□ 工夫・留意した点

“林業技能者の確保”と“中核経営体の育成”の取組を一体的に進め、即戦力を望む事業者と木材生産に必要な資格や技術を持ち得ない新規就業希望者との間で発生している“就業ミスマッチ”を解消

■ “魅力ある担い手”の確保

① 林業即戦力短期育成塾

② 就業準備給付金事業

■ “魅力ある雇用の場”の確保

③ 「魅力ある林業経営体」育成対策事業

相乗効果

- ・円滑な就業
- ・定着率の向上
- ・木材供給力の増大

魅力ある担い手

魅力ある雇用の場

□ 基礎データ

| | |
|---------------|------------|
| ①令和3年度譲与額 | 105,886千円 |
| ②私有林人工林面積(※1) | 157,576ha |
| ③人口(※2) | 1,342,059人 |
| ④林業就業者数(※3) | 1,014人 |

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2年国勢調査」より。

※3：「H27年国勢調査」より